

第27回 ニュー・イヤー・コンサート2022開催のお知らせ

表題の件、2022年1月9日(日)の13時～15時の間、パルナソスホールに於いて、市内の小・中学生による「第27回 2022ニュー・イヤー・コンサート」を開催いたします。
年始の何かとご多用の時期かとは存じますが、是非ご来場いただきたくご案内申し上げます。
なお、本件につきまして、お問い合わせ等がございましたら、下記財団事務局へご連絡下さい。

<記>

- 1.日 時 2022年1月9日(日)
開場12:30 開演13:00 終演15:00(予定)
- 2.場 所 パルナソスホール
(市内辻井9-1-10 姫路高等学校西)
- 3.出 演 <合唱>
姫路市立 飾磨小学校
広嶺、灘 各中学校
姫路市児童合唱団
<吹奏楽>
姫路市立 大津中学校
<箏曲>
姫路市立城山中学校
<招待校・・・合唱>
市川町立 市川中学校
<若手声楽家による模範演奏>
田中里奈さん(ソプラノ)、岡成秀樹さん(テノール)
矢野仁美さん(ピアノ伴奏)
- 4.主 催 (公財) 山陽特殊製鋼文化振興財団、姫路市教育委員会
- 5.後 援 神戸新聞社
- 6.その他 入場無料

お問い合わせ先

(公財) 山陽特殊製鋼文化振興財団 事務局

山陽特殊製鋼株式会社本社事務所2階

内線 2166 電話 079-235-6379

E-mail bunka-zaidan@himeji.sanyo-steel.co.jp

<http://www.sanyo-steel.co.jp/bunka-zaidan>



新春にふさわしい清々しい音楽コンサートです

27TH NEW YEAR 2022 CONCERT



2022年 **1月9日(日)**

開場 **12:30** 開演 **13:00**

終演 **15:00** (予定)

入場無料

開催日当日が緊急事態宣言中の場合、中止する事がありますのでご了承下さい。

パルナソスホール

姫路市辻井9-1-10 市立姫路高校隣り



山陽特殊製鋼
イメージキャラクター
「さんとくん」

出演校

合唱

飾磨小学校

広嶺中学校

灘中学校

〈招待校〉

市川町立 市川中学校

〈友情出演〉

姫路市児童合唱団

若手声楽家による
模範演奏

〈ソプラノ〉

田中 里奈さん

〈テノール〉

岡成 秀樹さん

〈ピアノ伴奏〉

矢野 仁美さん

箏 曲

城山中学校

吹奏楽

大津中学校

共催／公益財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団、姫路市教育委員会
後援／神戸新聞社

イベント開催時のチェックリスト

別紙 5

【第1版（令和3年11月版）】

開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報を記載してください。

イベント名

第27回 2022 ニュー・イヤー・コンサート

出演者・チーム等

姫路市立城山中学校、姫路市立飾磨小学校、姫路市立灘中学校、姫路市立広嶺中学校、姫路市立大津中学校、姫路市児童合唱団、市川町立市川中学校

田中里奈（ソプラノ）、岡成秀樹（テノール）、矢野仁美（伴奏）

開催日時

令和 4年 1月 9日 13時0分 ~ 15時30分

（複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。）

開催会場

パルナソスホール

会場所在地

姫路市辻井9-1-10

主催者

- ①公益財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団
- ②姫路市教育委員会

主催者所在地

- ①姫路市飾磨区中島3007山陽特殊製鋼株式会社事務所内
- ②姫路市安田四丁目1番地

主催者連絡先

TEL①079-235-6379
②079-221-2767E-mail①bunka-zaidan@himeji.sanyo-steel.co.jp
②kyo-gakosido@city.himeji.hyogo.jp

収容率 (上限)

100% (※)
(大声なし)人と人が触れ合わない
程度の間隔50% (※)
(大声あり)十分な人と人との間隔
(できるだけ2m、最低1m)

収容人数

804人

参加人数

約300人

その他 特記事項

箏曲、歌唱、吹奏楽の演奏を鑑賞するコンサートであり、観客が発声をする場面はない。

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

【大声なしの場合】



飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】

「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

③換気の徹底



法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分以上等）の徹底

④来場者間の密集回避



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築



大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

⑤ 飲食の制限



飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底



飲食中以外のマスク着用の推奨



長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛



県の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）

⑥ 出演者等の 感染対策



有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。



練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。



出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

⑦ 参加者の 把握・管理等



チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握



入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止



時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること